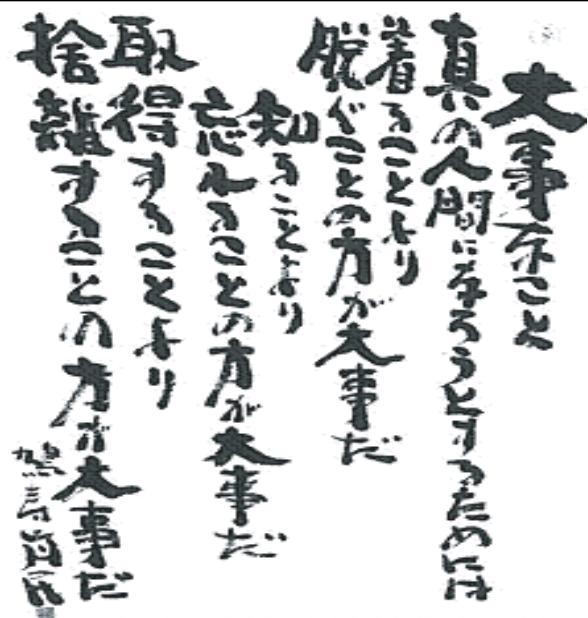


笑う門には福来る。

松山市勝山町1-18-10
(株)日本交通社
TEL(089)946-3911
発行人: 中村剛志



坂村真民記念館(砥部町)

物の命

秋刀魚、鮭、梨、松茸など、秋の味覚を楽しめる季節となりました。

食事の前、私たちは、意識することなく「いただきます」と口にしたり、心の中でつぶやいたりします。「いただきます」という言葉の由来には諸説ありますが、自然の恵みへの感謝であることは間違いないようです。

そして、この感謝の気持ちは、「すべての物に命が宿っている」と見る、日本人古来の考え方があるのでしょうか。

食べ物に限らず、私たちの生活は、物によつて成り立っています。それらすべての物も、元をたどれば自然の恵みからできています。

物に命があるとみるか、単なる無機質な物とみるかは人それぞれです。ただ、命があるかのように大切に扱えば長持ちし、粗末に扱えば、すぐに壊れたり、役に立たなくなってしまうのが物の不思議です。

食前に「いただきます」と口にするのと同様に、普段使っている物も、「よろしく頼むよ」という思いを持つて扱いたいものです。

●自然の恵みに思いを向けましょう

「職場の教養」より

明朗・愛和・喜動



宇和ちゃんの啖呵口短歌

お約束のアンコールへのセレモニー
拍手に応え行つたり来たり

八木健さんの川柳アート



右脳左脳を

穿つて

やぎけん

結女さんの松山ミクロン

完璧を

期する男や

愛の羽根

秋すさぶ

小指でたどる



道しるべ

身体は、治る力を持っている
痛みやかゆみ、発熱は、身体が快復しようとする働き。
嫌がらなければさらに自然治癒力が高まる。